

3. 協議事項（1）加西市立小学校における学園構想の事例（案）

令和4年5月30日（月）

小学校において、小小連携の発展型教育である「学園」によって、小規模校における教育的なデメリットを緩和し、加西市教育が目指す3C（挑戦・協働・創造）の資質・能力に基づく次世代型人材の育成を推進する。

1 「学園」における学校規模による分類

各小学校の学級数や1学級あたりの児童数などの規模によって、市内11校を以下のように分類して考える。

分類	学校規模	学校名 ※（ ）はR4.4.9時点の学級数
大	概ね1学年2学級以上ある学校	北条小学校（13c1）・北条東小（12c1）・九会小学校（11c1）
中	概ね1学年1学級の学校	富田小（6c1）・賀茂小（6c1）・下里小（7c1）・富合小（6c1）・日吉小（6c1）・泉小（6c1）
小	1学年1学級であり、複式学級の可能性がある学校（R4.4.9時点の見込）	宇仁小（R8から複式）・西在田小（R7から複式）

2 規模別「学年」の教育活動の事例

「学園」において、連携する各小学校の規模によって、教育効果の挙げられる状況が違うことが想定される。連携校間の規模によって、以下のような教育活動の取組事例が考えられる。

No	取組事例	大⇄大	中⇄中	小⇄小	必要な手立て
		大⇄中	中⇄小		
1	ICTを活用したオンライン遠隔授業や教育活動 ①通常の教科学習 （国語・算数等の授業） ②意見交流型学習 （児童間の話し合い活動、討論会等） ③発表会型学習 （成果や提案等についての発表会等）			○	・オンライン遠隔授業に係る設備・備品及び支援員等の整備
2	連携校のいずれかに集合する合同での授業や学校行事、共同生活の実施 ①STEAM学習等発表会 ②体育（水泳、ボール運動、リレー、体力測定等） ③音楽（合唱、合奏） ④写生大会 ⑤クラブ活動 ⑥交通安全教室 ⑦給食・掃除・昼遊び	△	△	○	・年間指導計画の共有化 ・バス等による移動手段の確保
3	校外活動の実施 ①環境体験学習（3年） ②自然学校（5年） ③修学旅行（6年） ④社会見学旅行（1～5年） ⑤中学校体験入学（6年）	△	△	○	・行程や使用施設の確保

「○」…実施に効果が見込まれる取組

「△」…一部工夫をして実施することが可能

※「学園構想」の具体的な内容は、本案を参考とし、各学園ごとに、学校教職員が学校関係者の意見を参考として計画・実施・評価していく。

※「学園構想」の発展型として、児童の教育活動のみならず、保護者等の活動（PTAや子供会等）の合同化も考えられる。